

厚生労働省  
大臣 小宮山 洋子 殿

## ポリオ不活化ワクチンへの早急な切り替えに関する 要 望 書

ポ リ オ の 会  
代 表 者 小 山 万 里 子

〒110-0011 東京都台東区三ノ輪 1-6-5-602

日本では、野生株による急性灰白髄炎（ポリオ）の発症例は、1980 年以降報告がありません。しかし、今現在、年に数人、生ワクチンが原因のポリオ患者が出ています。2010 年 2 月には、生ワクチンからの二次感染による患者発生が報じられました。

生ワクチン投与を続ける限り、100 万人に 2 人から 4 人のポリオ患者が発生すると WHO も警告しています。厚生労働省は 440 万例に 1 例、発症確率などゼロに等しいと説明していますが、ポリオを発症した子供にとっては、確率は 100% であり、生涯、ポリオによる障害を背負い続けるのです。また、わが子にワクチン接種を受けさせたことで保護者、家族は筆舌に尽くせない苦悩の日々を送っています。麻痺した子を抱いて病院に駆け込んでも、ポリオの的確な診断は難しく、ワクチン被害の証明は更に難しく、その結果、国からの補償認定も困難です。

何より危険なのは、生ワクチン投与を続ける限り、人体内で変性して強毒化したポリオウイルスをまき散らし、二次感染や三次感染、つまりポリオの再流行を引き起すことです。このままでは、日本はポリオの輸出国となりかねません。国内でも、免疫獲得率の低い世代が親になって、わが子からの感染が懸念されます。

ポリオワクチンを生ワクチンから不活化ワクチンに切り替えれば、被害は完全に防げます。厚生労働省は来年秋をめどに 4 種混合ワクチンの国産を実現するとしていますが、国産体制が整うまでの間を不活化ワクチンの緊急輸入で対応してください。不活化切り替えが遅れば、また何人も新たな被害者が出ます。是非、日本以外のすべての先進国で採用され、安全性と効果が実証されているポリオ不活化ワクチンの輸入を至急実現して下さい。生ワクチンは絶大な成果を上げましたが、その役割は終わりました。

生ワクチン由来のポリオ罹患者は「自分が最後のポリオ患者でありたかった」と叫びにも似た思いでいます。生ワクチン被害者にこのようなむごい言葉を語らせ、新たなポリオ患者の発生の悲劇を無視している現在の行政は、人命軽視と言わざるを得ません。

私たちは切に要望します。早急に不活化ポリオワクチンへの切り替えを実現するために今すぐ可能なこととして、不活化ワクチンを緊急輸入し、生ワクチンの悲劇を根絶して下さい。

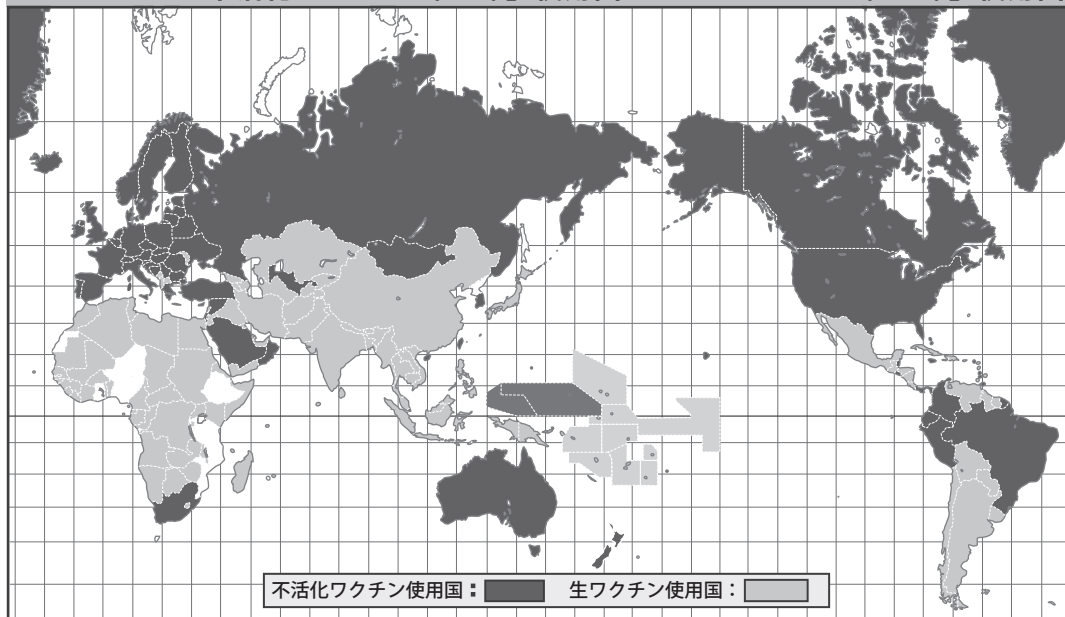
**要望事項：ポリオ不活化ワクチン製造と不活化への切り替えを急いで下さい。  
国産実現までの間は緊急輸入で対処して下さい。**

氏 名	住 所
	〒 —
	〒 —
	〒 —
	〒 —
	〒 —

ご署名後は、上記ポリオの会宛に郵送をお願いします。ファクシミリでは、有効とされない恐れがあります。  
※この要望書はポリオの会が厳重に管理し、厚生労働省への提出のみに使用します。

# 先進国はどこも安全な不活化ワクチン！

＜ポリオ＞ 「不活化ワクチン (IPV)」使用国 と 「生ワクチン (OPV)」使用国



《不活化ワクチンだけを接種する国と地域》

- アイスランド・カナダ・チェコ
  - ベルギー・アイルランド・韓国
  - デンマーク・ポーランド・アメリカ
  - キプロス・トルコ (1)・ポルトガル
  - アンドラ・ギリシャ・ドイツ・香港
  - イギリス・クロアチア
  - ニュージーランド・モナコ
  - イスラエル・サンマリノ・ノルウェー
  - ラトヴィア・イタリア・スイス
  - パラオ・リトアニア・エストニア
  - スウェーデン・ハンガリー
  - ルクセンブルク・オーストラリア
  - スペイン・フィンランド・ロシア (1)
  - オーストリア・スロヴァキア・フランス
  - オランダ・スロヴェニア・ブルガリア
- 注 (1)：トルコ、ロシアは、最初に不活化ワクチンを3回接種する (実質的な不活化)
- 注 (2)：台湾、シンガポールでも、DTaP/Hib/IPV (5種混合ワクチン) がよく使われている

不活化ワクチン使用国：■ 生ワクチン使用国：■

「不活化ワクチン」を最初に2-3回接種し、その後「生ワクチン」を2-3回接種する国も、中南米・中東の国に含まれる。生ワクチンによるポリオ (VAPP) の防止が目的である  
〔2010年2月現在 ポリオの会まとめ〕

- ◇先進国はもう6種混合！ 子供や保護者の負担を軽くしている！  
これから4種混合を国産しますという日本、次元が違いますか？
- ◇被害者の発現率は年平均4人以上！ 実際はもっと多いと思われます。  
生ワクチンを使い続ける限り、ポリオはなくなりません！
- ◇二次感染、三次感染の危険性。保育園などでの感染の広がりや保育関係者に発病の可能性も！
- ◇生ワクチン接種歴があるからといって安心してはいられません。  
日本の今のやり方では免疫獲得は不完全です。安全と思っているあなたも発症の危険があります。

**もう待てない！  
不活化ワクチンをすぐ輸入してください。**

なぜ日本は  
いつまでも  
危険な  
生ワクチンを  
使い続けるの？

**緊急速報**

**タジキスタンでポリオ大流行  
生ワクチン接種済みでも21人発症  
3週間で死亡者12人 (2010年4月)**

タジキスタン共和国 保健省発表  
 2010年1月から現在まで [WHOホームページ 2010年4月29日時点]  
 急性弛緩性麻痺 (acute flaccid paralysis AFP)患者 171人  
 このうち 32人は野生型ポリオウイルス 1型 wild poliovirus type 1 [WPV1]と確認。大多数の患者はこの3週間に麻痺発症。12人死亡。  
 ポリオウイルス感染確定患者 32人中、2歳未満 17人、2-5歳 14人、  
 6-15歳 1人  
 同確定患者 32人中 (現時点で)、3月に麻痺発症 15人、4月に麻痺発症 17人  
 ワクチン接種歴の入手できた患者 21人 (32人中)：経口ポリオワクチン(OPV) 3回未満 2人 (10%)、OPV 3回以上 19人 (90%)

厚生労働省は、国産ワクチンにこだわっています。国産メーカーは、実績のある海外製とは異なる新型ワクチンを開発すべく 1998 年から治験を開始していますが、失敗や方針の転換があり、10年以上かかって、いまだに完成していません。  
 国産ワクチンの開発は、早くてもあと2年と国務大臣が答えています、確実ではありません。毎年4名もの被害者が出ています。これ以上被害者を増やさないために、いますぐ、実績のある海外製ワクチンの輸入をお願いします。

**ポリオの会** 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪 1-6-5-602 小山方  
 TEL/FAX 03-3872-7359

※ポリオワクチンについてはポリオの会ホームページもご覧ください。 <http://www.5b.biglobe.ne.jp/~polio/>